

適用規格					
定 格 △	使用温度範囲	-40℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	40%～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40%～ 70%（注3）	
	電 圧	AC/DC 250V	適合コネクタ	DF11-※DS-2C	
	電 流	3A	適合電線	AWG 22	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—
	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
機械的性能	単体挿抜力	□0.5±0.002mm の鋼製ピンにて測定する。	差込力 4.4N 以下 差込力 0.3N 以上	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3方向 各2時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～ 15 → 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。△					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	2	DIS-H-00004269	TS. MIYAKI	HS. OKAWA	20180928
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（対応規格 JIS C 5402）を適用している。			承認	TS. SAKATA	20091117
			検 図	TS. FUKUSHIMA	20091117
			担 当	TH. YOSHIKAWA	20091116
			製 図	TH. YOSHIKAWA	20091116
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-084628-04-02	
HRS	製品規格表		製品名	DF11-22SCFA (04)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543-0603-5-04	△ 1/1